



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月26日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL http://www.shimano.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 容三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 廣瀬 充康 (TEL) 072-223-3254
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	82,169	△16.2	16,080	△30.7	10,472	△61.5	6,355	△68.9
27年12月期第1四半期	98,022	29.5	23,191	63.0	27,218	96.8	20,443	104.8

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 260百万円(△97.7%) 27年12月期第1四半期 11,224百万円(84.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	68.56	—
27年12月期第1四半期	220.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	419,419	364,369	86.7
27年12月期	429,080	371,298	86.3

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 363,493百万円 27年12月期 370,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	77.50	—	77.50	155.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	77.50	—	77.50	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,500	△15.8	36,200	△20.2	30,700	△38.2	21,360	△41.5	230.41
通期	350,000	△7.6	80,000	△5.9	74,500	△26.3	53,360	△30.0	575.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年12月期1Q	92,720,000株	27年12月期	92,720,000株
28年12月期1Q	16,524株	27年12月期	16,514株
28年12月期1Q	92,703,482株	27年12月期1Q	92,704,391株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実績の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におきましては、欧州では頻発するテロにより海外旅行客の減少及び消費者マインドの冷え込みが懸念され、景気先行きの不透明感が一層強まることとなりました。米国では昨年より続いていた製造業の生産活動の悪化にブレーキがかかり就業者数も着実に増加した一方で、エネルギー価格の不安定な動きから足許の個人消費は減速感が強まりました。

国内におきましては、海外経済の減速や昨年末以降の円高進行に伴い輸出と生産が停滞したほか、個人消費も弱みが見られ景気の腰折れ懸念も出ており踊り場局面が続いています。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよるこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をしております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は82,169百万円（前年同期比16.2%減）、営業利益は16,080百万円（前年同期比30.7%減）、経常利益は10,472百万円（前年同期比61.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,355百万円（前年同期比68.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

欧州、北米市場ともに暖冬に恵まれ、第1四半期の店頭販売は順調に推移しました。欧州における完成車市場在庫は適正レベルを維持しております。北米においては在庫はやや高めに積み上がっているものの、上半期中には適正化する模様です。

一方、昨年スポーツタイプ自転車の店頭販売の伸びが鈍化した中国市場においては、高いレベルの市場在庫が続きましたが徐々に適正水準への調整が進んでいます。他の新興国市場においては東南アジアの店頭販売は引き続き好調を維持しているものの、南米においては景気減速や通貨安の影響を受け低調な推移となりました。

日本市場においてはスポーツタイプ自転車の販売こそ横這いで推移したものの、市場在庫はやや高めとなっています。軽快車の店頭販売は昨年来の円安による値上げの影響から低調に推移しております。

このような状況のもと、第1四半期の売上は当初予定を達成することができました。

この結果、当セグメントの売上高は65,282百万円（前年同期比20.3%減）、営業利益は14,458百万円（前年同期比34.4%減）となりました。

② 釣具

国内市場においては、年初から天候が安定したこともあり市場の動きも堅調に推移しました。第1四半期全体では国内販売は順調にスタートすることができ、売上は前年を上回る結果となりました。

一方、海外市場においては、アジア市場こそ景気減速観が鮮明になった中国市場を除き概ね堅調に推移したものの、北米市場でのリール・ロッドの販売不振に加え欧州市場では国による景況感の差が販売実績に顕れることとなり、総じて販売は振るわない結果となりました。

このような状況のもと、第1四半期の売上は好調な国内販売が海外販売の不振を補い前年を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は16,796百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は1,640百万円（前年同期比37.0%増）となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は90百万円（前年同期比6.5%増）、営業損失は19百万円（前年同期は営業損失37百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は419,419百万円(前連結会計年度比9,661百万円の減少)となりました。これは、建設仮勘定が4,406百万円、受取手形及び売掛金が1,648百万円それぞれ増加し、現金及び預金が11,170百万円、投資有価証券が1,855百万円、建物及び構築物が1,302百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は55,049百万円(前連結会計年度比2,732百万円の減少)となりました。これは、その他流動負債が2,683百万円増加し、未払法人税等が6,463百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は364,369百万円(前連結会計年度比6,928百万円の減少)となりました。これは、為替換算調整勘定が4,781百万円、その他有価証券評価差額金が1,280百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期はドル安進行の影響から営業外費用が発生したため、第2四半期(累計)及び通期の経常利益、親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の予想については次のとおり変更いたします。

平成28年12月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	165,500	36,200	36,200	26,000	280.46
今回修正予想(B)	165,500	36,200	30,700	21,360	230.41
増減額(B-A)	—	—	△5,500	△4,640	
増減率(%)	—	—	△15.2	△17.8	
前年第2四半期(累計)実績 (平成27年12月期 第2四半期)	196,585	45,356	49,664	36,532	394.08

平成28年12月期 通期連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	350,000	80,000	80,000	58,000	625.65
今回修正予想(B)	350,000	80,000	74,500	53,360	575.60
増減額(B-A)	—	—	△5,500	△4,640	
増減率(%)	—	—	△6.9	△8.0	
前期実績 (平成27年12月期)	378,645	85,053	101,110	76,190	821.87

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(「企業結合に関する会計基準」等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更し
ております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確
定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる
方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業
分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将
来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	190,210	179,039
受取手形及び売掛金	36,918	38,567
商品及び製品	33,635	32,751
仕掛品	20,065	18,810
原材料及び貯蔵品	5,916	5,650
繰延税金資産	3,556	3,123
その他	6,230	7,228
貸倒引当金	△247	△321
流動資産合計	296,287	284,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,081	42,778
機械装置及び運搬具(純額)	22,824	23,290
土地	13,409	13,336
リース資産(純額)	57	52
建設仮勘定	15,735	20,141
その他(純額)	5,804	5,614
有形固定資産合計	101,913	105,213
無形固定資産		
のれん	2,501	2,337
ソフトウェア	4,865	4,993
その他	5,545	5,377
無形固定資産合計	12,913	12,708
投資その他の資産		
投資有価証券	14,058	12,203
繰延税金資産	903	1,556
その他	3,472	3,355
貸倒引当金	△468	△468
投資その他の資産合計	17,966	16,646
固定資産合計	132,793	134,569
資産合計	429,080	419,419

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,392	12,252
短期借入金	7,954	8,673
未払法人税等	12,252	5,789
繰延税金負債	126	59
賞与引当金	1,873	1,900
役員賞与引当金	216	54
その他	17,083	19,766
流動負債合計	50,899	48,495
固定負債		
長期借入金	2,068	1,811
繰延税金負債	1,333	1,267
退職給付に係る負債	2,737	2,734
その他	744	740
固定負債合計	6,883	6,553
負債合計	57,782	55,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,823	5,823
利益剰余金	311,244	310,415
自己株式	△90	△90
株主資本合計	352,591	351,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,772	2,491
為替換算調整勘定	14,021	9,239
その他の包括利益累計額合計	17,793	11,731
非支配株主持分	913	876
純資産合計	371,298	364,369
負債純資産合計	429,080	419,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	98,022	82,169
売上原価	57,429	49,270
売上総利益	40,592	32,899
販売費及び一般管理費	17,400	16,819
営業利益	23,191	16,080
営業外収益		
受取利息	336	328
受取配当金	82	61
為替差益	3,653	—
その他	82	127
営業外収益合計	4,155	516
営業外費用		
支払利息	69	42
為替差損	—	5,886
その他	59	195
営業外費用合計	128	6,124
経常利益	27,218	10,472
特別損失		
工場建替関連費用	85	8
特別損失合計	85	8
税金等調整前四半期純利益	27,132	10,464
法人税、住民税及び事業税	6,077	3,706
法人税等調整額	567	382
法人税等合計	6,645	4,089
四半期純利益	20,487	6,374
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,443	6,355

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	20,487	6,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	983	△1,280
為替換算調整勘定	△10,246	△4,833
その他の包括利益合計	△9,262	△6,113
四半期包括利益	11,224	260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,217	293
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	81,940	15,996	85	98,022	—	98,022
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	81,940	15,996	85	98,022	—	98,022
セグメント利益又は損失(△)	22,032	1,197	△37	23,191	—	23,191

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	65,282	16,796	90	82,169	—	82,169
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	65,282	16,796	90	82,169	—	82,169
セグメント利益又は損失(△)	14,458	1,640	△19	16,080	—	16,080

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。